

表 立 食 献 校 学

今月の献立のねらい 「日本の食文化を知ろう」

2013年12月にユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」は、南北に長く、四季が明確な日本ならではの多様で豊かな自然から生まれた伝統的な食文化です。日本各地でとれる旬の食材を使うことで季節が感じられ、栄養バランスもよくなります。

…大きいしおり

…小さじしおり

【だしの活用】

平安時代から受け継がれている一汁三菜の組合せは、主食のごはん、主菜である魚や肉、副菜の野菜と汁物です。一汁三菜を組み合わせることで、栄養バランスもよくなります。

八代市中部学校給食センター

献立ひとくちメモ

黄 緑

おもに体をつくる

おもに体を整える

おもにエネルギーになる

精米 蕎麦油 小麦粉 でんぶん 業油

三温糖

さといも

さわめ ごま油 揚げ油

水あめ

ミルクパン

牛乳 鶏肉 豆腐 干しわかめ

わかれ汁

セルフひじきごはん

牛乳 牛乳 つくね

野菜のナムル

わかれ汁

牛乳 肉 鶏肉 ミニトマト

牛乳 油 揚げ油

里芋のみそ汁

牛乳 肉 鶏肉

【和食の基本形 一汁三菜】

豊かな風味やうまみを持ったしは、日本の食生活に欠かせないものです。給食の食べ物の中でも、特に成長期に必要とされるカルシウムと鉄は海藻の中でもバランスがいいとされています。

ひじきには、食物せんいとミネラルが豊富に含まれています。ひじきは、主食のごはんや野菜、あいものなど、いろいろな料理に取り入れてみてください。

「大学まいは、諸説ありますが、東京大学近くのふかしいも屋が亮いて、人気があったのが由来だそうです。さつまいもは秋が旬で、自分で揚げ、みをつをからめて作ります。さつまいもを洗って、大学まいを洗ってみてください。

みそは、大豆や米、麦等の穀物に、塩と麹を加えて発酵させて作る発酵食品で、日本の伝統的な食品の一つです。

みそによつて、米、みそ、豆を含むものを「みそ」といいます。

みそは、秋がいもは薯と秋が旬があります。秋がいもは皮が厚く、ほくほくとした食感です。蒸したり煮たりするなどして、おかずとして秋の味覚の一つです。

豆もスイーツとしても利用されています。今日は、旬のさつまいもと秋がいもをシューに使っています。

11月8日は、「いいい(1)歯(8)」の日です。80歳になつても、自分の歯を20本以上保つという8020運動の一環で実施されています。

自分の歯を20本以上保つために何をすればいいのかを教えてもらっています。

ひじきはこのこの一種で、クラゲのようなコリコリした食感が名前由来で何回噛んで何回噛んで食べてしまつよう。

さつまいもは、ひじきと一緒に噛んで食べると、甘くて美味しいです。

さつまいもは、甘くて、おなかにいいとされています。

さつまいもは、甘くて、おなかにいい